

荒川の自然を未来へ受け継ぐために

プラスチックごみの回収



武州・入間川プロジェクトで検索

締切間近! 助成団体募集 武州・入間川プロジェクト

武州ガス株式会社、荒川上流河川事務所、公益財団法人埼玉県生態系保護協会が主体となり、入間川流域で行う環境保全活動を助成します。対象は入間川流域の8市8町1村の市民団体や学校などの非営利団体で、1団体20万円が上限です。詳しくはウェブで。



三遊亭鬼丸 × 荒川上流河川事務所

FM NACK5の人気番組「GOGOMONZ」(月~木13:00~16:55)のパーソナリティとして活躍中の落語家・三遊亭鬼丸さんが、荒川上流河川事務所とコラボしました。さいたま市に在住で、荒川の河川敷でゴルフを楽しんだり散歩したりと、荒川に縁の深い暮らしの鬼丸さんが「荒川の今」を紹介します。

パートナーシップで保全管理 三ツ又沼ビオトープ

開平橋上流の河川敷にある三ツ又沼ビオトープ。荒川と入間川のかつての合流点付近に残る旧流路の一部で、希少な植物も多く確認されています。荒川上流河川事務所は環境団体、地域住民、学識経験者、近隣自治体などと連携して保全管理を進めています。



保全活動が定期的に行われています

湿地環境を取り戻すために 荒川太郎右衛門自然再生地

太郎右衛門橋の下流に、荒川太郎右衛門自然再生地があります。近代改修によって本流から切り離された旧流路は乾燥化が進んでいます。かつてあった豊かな生態系を取り戻すために、様々な整備や活動を実施して、湿地環境の再生を目指しています。



地元小学生によるサクラソウの移植活動も行われています

荒川には様々なタイプの自然が残っているんだよ

保全活動には、大勢のボランティアも参加している!

広大な河川空間と豊かな自然を、みんなの力で

49歳2児の父親、落語家の三遊亭鬼丸です。

さて、私はさいたま市在住で、ときどき荒川へ散歩なんかに出かけます。広々とした河川敷には、公園やグラウンドなどがあって、たくさんの人が様々な利用しています。



太郎右衛門橋付近。右が荒川本流

また、豊かな自然も残っています。荒川ではこれらの保全活動を、ボランティアの皆さんも参加して官民連携で支えていることをご存知ですか。

思えば、荒川は都市部にある貴重な空間。私たちの財産ですね。その価値を大切に未来へ受け継ぎたい。あなたにできることを始めませんか。



いっぺん観てごらん! 鬼丸さんのコメント動画はコチラ!

荒川の取材を終えた鬼丸さんを直撃インタビューしました。荒川の今を学び、現場を訪れた鬼丸さんの生の声を動画でご覧ください。



官民連携。力を合わせて荒川を未来へ



広々とした河川敷には、ビオトープもあるよ!

